

有効な磁気水処理装置の選択法

	無雑	他社磁気水処理装置
原理	<ul style="list-style-type: none"> 水の電気分解による活水化 MHD電圧による起電エネルギー 	<ul style="list-style-type: none"> 理解出来ない理論の展開 誤った理論
磁力	 <p>世界に誇る 超高磁力 一過水 1.5T以上 循環水 1.0T以上 ※1T=10000G (ガウス)</p>	0.6T以下の低磁力が大半 磁力未掲載多数
水路設計	<p>直接接触 水質を選ばず効果を発揮</p>	<p>間接接触 (大幅減磁) 給水管口径に大幅制限あり</p>
効果	100% (苦情0件)	苦情が後を断たない
保守	<ul style="list-style-type: none"> 周期的なメンテナンスが必要 自主施工可能のため費用0円 	メンテナンス不要
寿命	<p>40年以上 〔減磁率10年で3%〕</p>	<p>半永久の商品が主流 〔減磁率未掲載が多く実態は不明〕</p>
コメント	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なメンテナンスは不可欠 これ迄になかった磁気水処理装置 	<ul style="list-style-type: none"> 設置前と変わらず効果がない 全般に信頼感がない



1. 水質を選ばない高い磁力
2. 磁場と水が直接接触する有効設計
3. 使用流量にあった適正設計

